

白岡市子育て支援についてのアンケート調査
ご協力をお願い

【就学前児童の保護者用】

市元の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
白岡市では、平成27年度より「白岡市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、これまで様々な子育て支援を進めてまいりました。平成31年度に、この計画の期間が満了となることから、現在、「第2期白岡市子ども・子育て支援事業計画」策定の作業を進めております。
つきましては、アンケート調査を実施して子育て中の保護者の皆様から、広く子育てに関する実態やご意見、ご要望などをおうかがいさせていただくこととなりました。
この調査は、就学前のお子さん1,000名を無作為抽出し、その保護者の方に回答のご協力をお願いするものです。
ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料に活用するもので、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ありません。
つきましては、ご多用のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年10月

白岡市長 小島 卓

ご記入にあたってのお願い

1. 調査の回答は、封筒の宛名のお子さんにについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者をご記入ください。「あなた」とは、アンケートに回答される方（保護者の方）を表します。
3. 回答は、注意書きにしたがって、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、質問によっては、（ ）内に数字を記入していただくものがあります。
4. 時間については、24時間制（午後6時の場合は、18：00）で、ご記入ください。
5. 「その他」を選択した場合には、（ ）内に具体的にその内容をご記入ください。
6. ご記入いただきましたら、箱綴ですが同封の返信用封筒に入れ（切手不要）、**10月31日（水）まで**に郵便ポストに投函をお願いいたします。

【調査に関する質問など、お問い合わせ先】

白岡市 健康福祉部 子育て支援課 子育て支援担当
電 話：0480-92-1111（代表） F A X：0480-93-1179

アンケートに出てくる施設やサービスの説明です。参考にしてください。

幼稚園（※）	小学校就学前の幼児を預かり、心身の発達を促し、集団生活に慣れさせることを目的とした幼児教育施設をいいます。
幼稚園の預かり保育（※）	幼稚園の在園児を対象とした、教育課程に係る教育活動終了後等に行う教育活動です。
保育園（認可保育所）（※）	児童福祉法による認可を受けている保育所のこと。保護者が仕事などのため家庭で児童を保育できない場合に、児童を預かると代わって保育をする児童福祉施設です。（国が定める最低基準に適合し、県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
認定こども園（※）	幼稚園や保育園等が教育と保育の両方の機能を果たすとともに、子育て支援事業を行う施設のことです。
小規模保育所（※）	乳幼児を対象として、利用定員が6名以上19人以下で行う保育です。
家庭的保育（※）	自宅の居室などを保育室として使い、仕事や病気などの理由で、日常的に家庭で保育できない保護者に代わって子どもを預かる制度です。
居宅訪問型保育（※）	保育者が子どもの家庭を訪問し、そこで保育をする事業です。
事業所内保育施設	主に従業員の乳幼児を預かる企業内の託児所で、認可外保育施設に該当します。
家庭保育室	市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設です。
認可外保育所（※）	保育園と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のこと。託児所なども含まれます。
病児・病後児保育（※）	病気回復期（病室中も含む）の児童を、保護者が勤務などの都合により家庭で育児を行うことができない場合に、保育園や医療機関に付属する専用スペースで看護等が一時預かります。
ベビーシッター（※）	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育などを行う人をいいます。
ショートステイ（※）	おおむね一週間程度まで、子どもを児童養護施設などに宿泊させて預かる事業です。
一時保育（※）	短期的な病気、病気や冠婚葬祭、私的な理由等により一時的に保育ができない場合に、保育園で一時的に保育をする制度です。
ファミリー・サポート・センター（※）	育児の手助けができる人（協力会員）と、育児の手助けが必要な人（依頼会員）を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて、育児の手助け（援助活動）ができる協力会員を紹介するものです。
子育て支援センター	親子の交流、子育ての相談などの拠点となる施設で、子育て中の親子が自由に来所して利用できます。
子育てサロン	子どもに健全な遊び場を提供する目的の施設で、放課後の小学生などが自由に来遊して利用できます。
児童館（一般利用）	保育を必要とする小学生に対して、放課後や春・夏・冬休み、土曜日等学校休業日に、専用施設などで生活の場を提供する事業です。（放課後児童健全育成事業）
学童保育所（放課後児童クラブ）（※）	（※）表示のある事業は、一定の利用者負担（利用料）が必要となります。利用者の負担なしとした場合でも、保険料や参加費などの実費が必要なサービスもあります。 注）現在白岡市では実施していない施設やサービスも含まれています。

◆宛名のお子さんご家族の状況について

問 1 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

平成〔 〕年〔 〕月 生まれ

問 2 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人ですか。

お子さんの数〔 〕人

問 3 このアンケートの記入者（以後、「あなた」といいます。）はどなたですか。 《○は1つ》

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
-------	-------	------------

問 4 あなたには配偶者（夫又は妻）がいますか。

※問3で「3」と回答した方は問5へお進みください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問 5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。婚姻は、宛名のお子さんからみた関係です。 《○は1つ》

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他（ ）	

問 6 お住まいの小学校校区はどちらですか。

小学校区	住 所（参考）
1. 青柳小学校	岡泉、小久喜の一部、上野田、下野田、爪田ヶ谷、太田新井、彦兵衛
2. 南小学校	栗ヶ谷、千駄野、小久喜の一部
3. 藤津小学校	藤津、寺塚、野牛の一さ、高岩の一部、白岡の一部、白岡東の一部、新白岡の一部
4. 大山小学校	柴山、荒井新田、下大崎
5. 西小学校	白岡の一部、白岡東の一部、西
6. 白岡東小学校	野牛の一部、高岩の一さ、新白岡の一部

◆宛名のお子さんの育ちをめぐる環境について

問 7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。 《○はいくつでも》

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母
5. 幼稚園	6. 保育園	7. 認定こども園	8. その他（ ）

問 8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。 《○はいくつでも》

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 9 あなたは、子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人（または機関）がありますか。 《○は1つ》

1. ある ⇒ 問9-1へ	2. ない ⇒ 問10へ
---------------	--------------

問 9-1 問9で「1. ある」に○をつけた方

相談先は、次のどちらですか。

1. 配偶者（夫又は妻）	2. 父母（子どもの祖父母）
3. 友人や知人	4. 近所の人
5. 保健センターの保健師	6. 保育園・幼稚園・学校の先生
7. 子育て支援施設（子育て支援センター等）	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 市の相談窓口担当者
11. その他（ ）	

◆宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問10 現在の就労状況（自営、家業従事含む）をお聞きます。

(1) 母親の就労状況【父子家庭の場合は記入不要です】 《○は1つ》

1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度就労） 2. フルタイムで、現在産休・育休・介護休業中 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） 4. パート・アルバイト等で、現在産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	⇨ (1)～1へ
--	----------

(1) -1 (1)で「1～4」（就労している）に○をつけた方

問10 現在の就労状況（自営、家業従事含む）をお聞きます。
 ※就労日数・時刻は、1日当たりの「就労時間」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
 ※就労日数・時刻は、1日当たりの「就労時間」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。休業中の方は、休業に入る前の状況をお書きください。時刻は、必ず（例）7：30、18：00のように、24時間制でお答えください。

① 週当たり就労日数 () 日	② 1日当たり就労時間 () 時間	
③ 家を出る時刻 (:)	④ 帰宅時刻 (:)	

(2) 父親の就労状況【母子家庭の場合は記入不要です】 《○は1つ》

1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度就労） 2. フルタイムで、現在産休・育休・介護休業中 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労） 4. パート・アルバイト等で、現在産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	⇨ (2)～1へ
--	----------

(2) -1 (2)で「1～4」（就労している）に○をつけた方

問10 現在の就労状況（自営、家業従事含む）をお聞きます。
 ※就労日数・時刻は、1日当たりの「就労時間」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
 ※就労日数・時刻は、1日当たりの「就労時間」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。休業中の方は、休業に入る前の状況をお書きください。時刻は、必ず（例）7：30、18：00のように、24時間制でお答えください。

① 週当たり就労日数 () 日	② 1日当たり就労時間 () 時間	
③ 家を出る時刻 (:)	④ 帰宅時刻 (:)	

問11 問10の(1)または(2)で「3または4」（パート・アルバイト等で就労）に○をつけた方
フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】 《○は1つ》

1. フルタイム（週5日、1日8時間程度就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	
--	--

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】 《○は1つ》

1. フルタイム（週5日、1日8時間程度就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	
--	--

問12 問10の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方
就労したいという希望はありますか。〔 〕内には数字をお書きください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】 《○は1つ》

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子が〔 〕歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 1) フルタイム（週5日、1日8時間程度の就労） 2) パートタイム、アルバイト等 → 週〔 〕日 1日当たり〔 〕時間	
--	--

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】 《○は1つ》

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子が〔 〕歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 1) フルタイム（週5日、1日8時間程度の就労） 2) パートタイム、アルバイト等 → 週〔 〕日 1日当たり〔 〕時間	
--	--

◆宛名のお子さんの平日の保育園や幼稚園などの利用について

問13 宛名のお子さんは、現在、平日に次の園等を定期利用していますか。

《月単位で定期的に利用しているものすべてに○》

1. 幼稚園	通常の就園時間の利用
2. 幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かるサービス
3. 保育園（認可保育園）	県等の認可を受けたもの（定員20人以上）
4. 認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
5. 小規模保育園	市町村の認可を受けた定員6～19人のもの
6. 家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どものみを預かるサービス
7. 事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
8. 家庭保育園	市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設
9. その他の認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育	保育者が子どもの家庭で保育するサービス
11. ファミリー・サポート・センター	保育所への送迎や学童保育終了後の一時的な子どもの預かり等の援助サービス
12. その他（ ）	
13. 利用していない ⇒ 問13-3へ	

問13-1 問13で「1」～「12」に○をつけた方

保育園や幼稚園等の利用について、(1) どのくらい利用していますか。また、(2) 希望としてはどのくらい利用したいですか。〔 〕 内に数字をお書きください。(主なものを3つまで)
※例欄は、2時間制（例）9：00～18：00でお書きください。

選択したサービス番号〔 〕			
(1) 現在	①週〔 〕日 ②1日当たり〔 〕時間	③時間帯〔 〕	〔 〕
(2) 希望	①週〔 〕日 ②1日当たり〔 〕時間	③時間帯〔 〕	〔 〕
選択したサービス番号〔 〕			
(1) 現在	①週〔 〕日 ②1日当たり〔 〕時間	③時間帯〔 〕	〔 〕
(2) 希望	①週〔 〕日 ②1日当たり〔 〕時間	③時間帯〔 〕	〔 〕
選択したサービス番号〔 〕			
(1) 現在	①週〔 〕日 ②1日当たり〔 〕時間	③時間帯〔 〕	〔 〕
(2) 希望	①週〔 〕日 ②1日当たり〔 〕時間	③時間帯〔 〕	〔 〕

問13-2 問13で「1」～「12」に○をつけた方

現在利用されている園等の場所はどこですか。

《○は1つ》

1. 市内	2. 市外
-------	-------

問13-3 問13で「13 利用していない」に○をつけた方

現在、園等を利用していない理由は何ですか。〔 〕 内には数字をお書きください。

《○はいくつでも》

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないため等）
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ ）

問14 宛名のお子さんが平日に定期的に利用するものとして、今後も利用を続けたい、もしくは、新たに利用したいものはどれですか。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

《定期的に利用したいものすべてに○》

1. 幼稚園	通常の就園時間の利用
2. 幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かるサービス
3. 保育園（認可保育園）	県等の認可を受けたもの（定員20人以上）
4. 認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
5. 小規模保育園	市町村の認可を受けた定員6～19人のもの
6. 家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どものみを預かるサービス
7. 事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
8. 家庭保育園	市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設
9. その他の認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育	保育者が子どもの家庭で保育するサービス
11. ファミリー・サポート・センター	保育所への送迎や学童保育終了後の一時的な子どもの預かり等の援助サービス
12. その他（ ）	
13. 利用する必要はない ⇒ 問16へ	

問19 「幼稚園」を利用されている方（それ以外の方は 問20へ）

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に利用したいですか。

《○は1つ》

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほまほ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい
- 利用したい時間帯は
- [: ~]

問19-1 問19で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方

《Oはくも》

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要のため
4. リフレジユのため
5. その他（ ）

◆宛名のお子さんの病気の対応について

問20 平日に保育園や幼稚園等を定期利用している方で、この1年間に、宛名のお子さんが利用されている園等を病氣やケガで利用できなかったことはありますか。 《○は1つ》

1. あった ⇨ 問20-1へ

問20-1 問20で「1. あった」に○をつけた方

どのようになりましたか。対処された日数もお書きください(半日程度は1日とカウント)。

《Oはく》

対処方法	日数
1. 父親が休んだ → 週20-2へ	年間 () 日
2. 母親が休んだ → 週20-2へ	年間 () 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	年間 () 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間 () 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	年間 () 日
6. ベビーシッターを利用した	年間 () 日
7. ファミリー・サポート・センターや緊急サポートセンターを利用した	年間 () 日
8. 仕方なく子どもだけでも留守番をさせた	年間 () 日
9. その他 ()	年間 () 日

11

問20-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方

病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いますが、〔 〕内にはその際に利用したかった日数もお書きください（半日程度は1日とカウント）。

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば利用したい ⇒ 年間〔 〕日 ⇒ 問20-3へ
2. 利用したいと思わない ⇒ 問20-4へ

問20-3 問20-2で「1. できれば利用したい」に○をつけた方

١٦١

1. 幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民が子育て家庭等の身近な場所で開催する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問20-4 問20-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方

《ついでに》

1. 病児・病後児を他人に看てもらえないのは不安
2. 地域・事業の質に不安がある
3. 地域・事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよい
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

問20-5 問20-1で「3~9」のいずれかに○をつけた方

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたが、〔内にはその際、休んで見たかった日数もお書きください（半日程度は1日とカウント）。〕

١٠٦١

1. できれば仕事を休んでみたい ⇒ [] 日 ⇒ 問21へ
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問20-6へ

問20-6 問20-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方

そう思われる理由は何ですか。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（ ）

- 12 -

◆宛名のお子さんの一時的かりについて

問21 この1年間で、私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、宛名のお子さんについて不定期に利用しているものがありますか。ある場合は、年間の日数も（半日程度は1日としてカウント）お書きください。
《○はいくつでも》

1. 保育園の一時的かり	年間（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	年間（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター	年間（ ）日
4. 事業所内保育施設などの認可外の保育施設	年間（ ）日
5. ベビーシッター	年間（ ）日
6. その他（ ）	年間（ ）日
7. 利用していない ⇒ 問21-1へ	

問21-1 問21で「7. 利用していない」に○をつけた方
利用していない理由は何ですか。
《○はいくつでも》

1. 皆に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

問22 私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、宛名のお子さんについて、一時的かりを利用したいと思いますか。利用したいと思う場合は、利用の希望日数も（半日程度は1日とカウント）お書きください。
《○はいくつでも》

1. 利用したい	
1) 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	年間（ ）日
2) 冠婚葬祭、学校行事、保護者の病気	年間（ ）日
3) 不定期の就労	年間（ ）日
4) その他（ ）	年間（ ）日
2. 利用する必要はない	

問23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことになりましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合はその対処方法を選択し、それぞれの法数を（ ）内にお書きください。
《○はいくつでも》

1. あった	
1) 〈同居者を含む〉親族・知人にみてもらった	年間（ ）泊
2) ショートステイを利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	年間（ ）泊
3) その他の保育サービスを利用した （認可外保育施設、ベビーシッター等）	年間（ ）泊
4) 仕方なく子どもを同行させた	年間（ ）泊
5) 仕方なく子どもだけで留守番させた	年間（ ）泊
6) その他（ ）	年間（ ）泊
2. なかった	

◆（宛名のお子さんが5歳以上の方に）小学校就学後の放課後の過ごし方について
⇒5歳未満の方は、問27へ

問24 宛名のお子さんについて、小学校にあがったときは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、（ ）内には希望する通当たり日数をお書きください。学童保育所（放課後児童クラブ）の場合は、希望する時間も（ ）内にお書きください。
※時間制は、24時間制（例）18：00でお書きください。
《○はいくつでも》

1. 自宅	週（ ）日
2. 祖父母や友人・知人家	週（ ）日
3. 習い事・学習塾	週（ ）日
4. 児童館	週（ ）日
5. 放課後子ども教室	週（ ）日
6. 学童保育所（放課後児童クラブ）	週（ ）日 ⇒ 下校から（ ）まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日

◆育児休業や短時間勤務制度など職場の面立支援制度について

問27 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

①母親《〇は1つ》	②父親《〇は1つ》
1. 働いていなかった ⇒ 問28へ	1. 働いていなかった ⇒ 問28へ
2. 取得した（取得中である） ⇒ 問27-2へ	2. 取得した（取得中である） ⇒ 問27-2へ
3. 取得していない	3. 取得していない

問27-1 問27で「3. 取得していない」に○をつけた方
取得していない理由は何ですか。

①母親	②父親	《〇はいくつでも》
1	1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	
2	2 仕事が忙しかった	
3	3（産休後）仕事に早く復帰したかった	
4	4 仕事に長るのが難しそうだった	
5	5 昇給・昇格などが遅れそうだった	
6	6 収入減となり、経済的に苦しくなる	
7	7 保育費などに預けることができた	
8	8 配偶者が育児休業制度を利用した	
9	9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	
10	10 子育てや家事に専念するため退職した	
11	11 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	
12	12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	
13	13 育児休業を取得できることを知らなかった	
14	14 産前産後休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	
15	15 その他（母親： その他（父親：	） ）

問27-2 問27で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方 ⇒ 後述484 頁は、19ページ～問28へ
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

①母親《〇は1つ》	②父親《〇は1つ》
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問27-8へ	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問27-8へ
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問28へ	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問28へ

問25 問24で「6. 学童保育所（放課後児童クラブ）」に○をつけた方
宛名のお子さんについて、土曜日・祝日に、学童保育所（放課後児童クラブ）を利用し
たいと思いますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい時間帯も〔 〕内にお書きくださ
い。

※時間帯は、24時間制（例）18：00でお書きください。
《〇は1つ》

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）まで利用したい	〔 〕	： ～ ：
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）まで利用したい	〔 〕	： ～ ：
3. 利用する必要はない		

問26 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休暇中に学童保育所（放課後児童クラブ）
を利用したいと思いますか。あてはまる番号に○をつけ、利用したい時間帯も〔 〕内にお書
きください。

※時間帯は、24時間制（例）18：00でお書きください。
《〇は1つ》

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）まで利用したい	〔 〕	： ～ ：
3. 利用する必要はない		

問27-3 問27-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方
育児休業から職場復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。ある
いはそれ以外でしたか。

※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した
場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希
望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

①母親《○は1つ》	②父親《○は1つ》
1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問27-4 問27-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め
先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取り戻したかったですか。〔 〕内には数
字をお書きください。

①母親	②父親
実際の取得期間 〔 〕歳〔 〕か月	実際の取得期間 〔 〕歳〔 〕か月
希 望 〔 〕歳〔 〕か月	希 望 〔 〕歳〔 〕か月

問27-5 問27-4で実際の復帰と希望が異なる方

希望の時期に職場復帰できなかった（できなかった）理由は何ですか。

(1)「希望」より早く復帰した方

①母親《○はいくつでも》	②父親《○はいくつでも》
1. 希望する保育園に入園するため	1. 希望する保育園に入園するため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	5. その他（ ）

(2)「希望」より遅く復帰した方

①母親《○はいくつでも》	②父親《○はいくつでも》
1. 希望する保育園に入園できなかったため	1. 希望する保育園に入園できなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職員の受け入れ態勢が整っていないかったため	4. 職員の受け入れ態勢が整っていないかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）	6. その他（ ）

問27-6 問27-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

①母親《○は1つ》	②父親《○は1つ》
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働 きだった、もともと短時間勤務だった）	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働 きだった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）

問27-7 問27-6で「3. 利用しなかったが、利用できなかった（利用できなかった）」に○をつけた方
短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

①母親	②父親	《○はいくつでも》
1	1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	
2	2 仕事が忙しかった	
3	3 短時間勤務になると給与が減額される	
4	4 短時間勤務になると保育所の入所申請の優先順位が下がる	
5	5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	
6	6 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえななど、制度を利用する必要がなかった	
7	7 子育てや家事に専念するため退職した	
8	8 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めなかった）	
9	9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	
10	10 その他（母親： ） その他（父親： ）	

問27-8 問27-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事実があれば、1歳になるまで育児休業を
取得しますか。または、預けられる事実があっても1歳になる前に復帰しますか。

①母親《○は1つ》	②父親《○は1つ》
1. 1歳までは育児休業を取得したい	1. 1歳までは育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

◆児童虐待に関することについて

問28 児童虐待について知っていることは何ですか。

《もつくりいはい》

1. 虐待を受けたと思われる子どもを見つけた人は、通報する義務がある
2. 暴力をふるって子どもの身体を傷つけることは、児童虐待になる
3. 子どもをいじめた行状と対象とすることは、児童虐待になる
4. 子どもを長時間放置したときは、児童虐待になる
5. 言葉や態度で子どもの心を傷つけることは、児童虐待になる

問29 児童虐待を発見した場合、まず、どこに通報すればよいと思いますか。

1. 民生委員・児童委員
2. 市役所
3. 児童相談所
4. 警察署
5. その他
6. どこに通報してよいかわからない
7. それぞれの家庭の問題であり、通報する必要はない

◆子育て全般について

問30 子育てや生活に関して、あなたが日ごろ不安に思っていることや悩んでいることは何ですか。

1. 子どもの病気や発育・発達に不安がある
2. 子どもの食事や栄養に不安がある
3. 子どもの教育（学力、しつけ）に不安がある
4. 子どもの友だちつきあいに不安がある
5. 子どもとの時間を十分に取れない
6. 配偶者や身近な人の協力が得られない
7. 子育てによる身体の疲れが大きい
8. 自分の自由な時間が持てない
9. 仕事が多分にできない
10. 就職、転職、就業条件に不利である
11. 子育てに対する職場の理解が得られない
12. 子育てにかかる経済的な負担が大きい
13. 住まいや住環境に不満がある
14. 子どもを叱りすぎているような気がする
15. 介護や看護をしなければいけない身内がいる
16. その他（
17. 特にない

16. その他()

17. 特になし

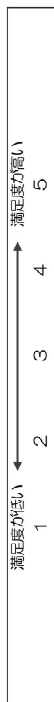
— 19 —

問31 あなたは、子育てに関してどのような感じていますか。

01615

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. その他 ()
5. わからない

問32 これまでの子育て経験の中で、白岡市の子育て支援の満足度はいかがですか。《〇は1つ》



問33 白岡市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。《〇は3つまで》

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
4. 地域・学校における教育力の向上
5. 公園や遊び場など地域における子どもの居場所の充実
6. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう画がい、行政策の充実
7. 仕事と子育てで両立できるよう障害児（所）の通所数や内容の充実
8. 学童保育所（放課後児童クラブ）の通所数や内容の充実
9. 幼稚園の通所数や内容の充実
10. 保育園（所）や幼稚園にかかわる費用負担の軽減
11. 子育てに関する経済的支援の充実
12. 母子の健康、子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
13. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
14. 児童虐待やいじめ等に対する対策の充実
15. 安心して子どもが医療機関にかわれる体制の充実
16. 仕事と子育てで両立できるよう方針・時間等の改善など、企業や労働者に対する啓発
17. 犯罪や事故から子どもを守るための取り組みの充実
18. 親がリフレッシュできる場や機会の充実
19. その他（ ）

問34 最後に、子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

以上で質問は終わりです。
調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
お手を貼らずに同封の封筒に入れ、10月31日（水）までにポストにご投函ください。

— 20 —